

令和4年度

島根県人権啓発
ポスターコンクール

入賞・入選 作品集



島根県

小学生の部



最優秀賞



出雲市立大津小学校 6年 妹尾 桜来さん



平等であることを絵とキャッチコピーの双方で簡潔に表している。
「上も下もない」という表現や横向きの描き方にオリジナリティを感じられる。

左右で両手を繋ぐ子どもの表情が柔らかくほほえましい作品。
作者にとって仲良しの友達と過ごす時間の大切さが伝わってくる
ようで心が洗われる。



優秀賞



江津市立渡津小学校 2年 永井 珠栄さん

出雲市立今市小学校 4年 石原 陽太さん



入選



飯南町立来島小学校 1年 澤田 幸芽さん



江津市立渡津小学校 2年 中祖 たくみさん



松江市立中央小学校 1年 山根 樹さん



出雲市立今市小学校 4年 東原 司さん



大田市立高山小学校 3年 寺岡 暖人さん



出雲市立大津小学校 6年 金弦 愛依さん



出雲市立大津小学校 6年 田中 柚月さん



出雲市立西野小学校 6年 足立 瑞季さん



出雲市立西野小学校 6年 林 佑史朗さん



佳作

出雲市立湖陵小学校 3年	玉串 瑠愛さん
出雲市立大津小学校 6年	岡 佳孝さん
出雲市立大津小学校 6年	天野 智裕さん
出雲市立今市小学校 4年	大原 修翔さん
出雲市立今市小学校 4年	中島 晃平さん
松江市立中央小学校 6年	格井原 茗桃さん
出雲市立高浜小学校 6年	葛原 和飛さん
出雲市立高浜小学校 6年	新田 陽茉莉さん
出雲市立遙堪小学校 6年	井上 雅暁さん
出雲市立遙堪小学校 6年	松井 秀和さん

中学生の部



島根大学教育学部附属
義務教育学校後期課程 9年

いしはら 石原 ゆり子さん



「辛さを抱える人の助けになりたい」という
思いが勉強を続ける原動力であるとする作者の
強い意志に心が揺さぶられる。

「火薬」が人を傷つける道具ではなく、適切
に使われてほしいとの願いが、花火の彩りと
勢いに現されている。

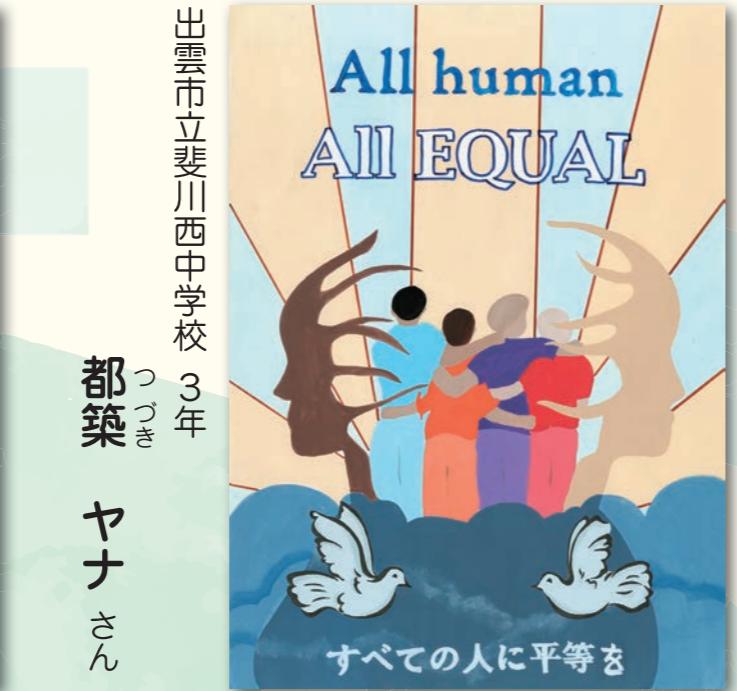
文字、絵の構成やバランスが良く、印象的
で美しい作品。



龍河

雄一さん

島根大学教育学部附属義務教育学校後期課程 9年



都築

ヤナさん

出雲市立斐川西中学校 3年



出雲市立斐川東中学校 2年

いけぶち 池淵 美華さん



美郷町立邑智中学校 3年

ゆきた 行田 美緒さん



島根大学教育学部附属
義務教育学校後期課程 9年

かじたに 梶谷 京加さん



浜田市立金城中学校 2年

小笠原 亜美さん



松江ろう学校中学部 3年

山縣 翔太さん

松江市立第四中学校 2年

福間 智穂さん



佳作

島根大学教育学部附属義務教育学校後期課程	9年	宮本 佳歩さん
島根大学教育学部附属義務教育学校後期課程	9年	山本 明依さん
島根大学教育学部附属義務教育学校後期課程	9年	春木 柚菜子さん
島根大学教育学部附属義務教育学校後期課程	9年	若村 杏さん
浜田市立三隅中学校	3年	三浦 藏之助さん
松江市立第四中学校	1年	長岡 穂さん
出雲市立湖陵中学校	2年	目次 なごさん
江津市立青陵中学校	2年	新田 莉帆さん
江津市立青陵中学校	3年	平野 心羽さん
出雲市立斐川西中学校	3年	水 桃花さん

高校生の部



松江ろう学校 高等部 1年
わたなべ ふみや
渡部 史也 さん



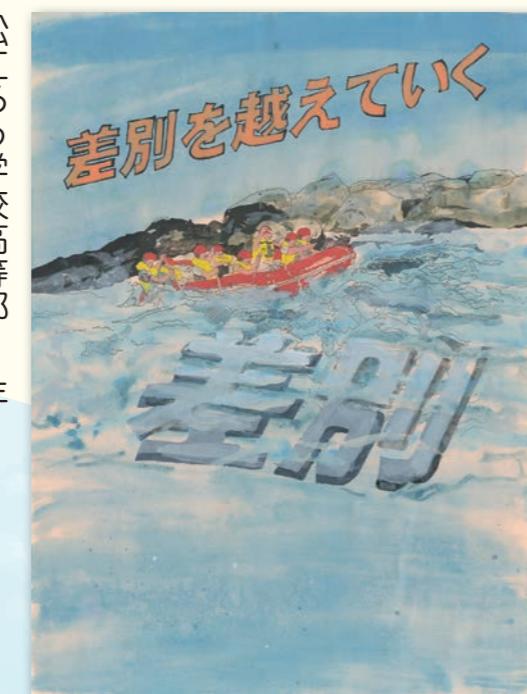
画面の色調に統一感があり、遠近感と広がりのある構図も工夫され、静かな中に力強さが感じられる。

人権が差別の闇を照らす灯台であるととらえる感性、闇と光を題材にした表現力も素晴らしい。

人権が尊重される社会によって、誰もが明るい社会で過ごせるようになると良いという作者の思いが伝わってくる。



出雲北陵高等学校 2年
山縣 未空 さん



出雲北陵高等学校 2年
稲村 優雅 さん

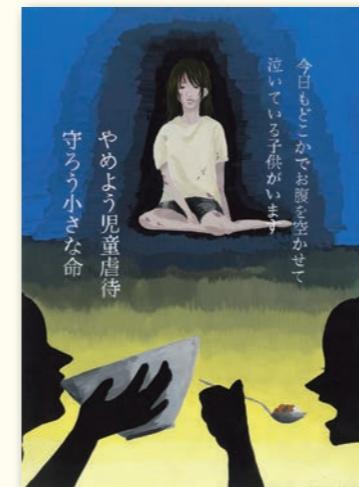
入選



出雲北陵高等学校 2年
堀川 花音 さん



出雲北陵高等学校 2年
百合澤 瑞偉 さん



出雲北陵高等学校 2年
有藤 あかり さん



出雲北陵高等学校 1年
鳥谷 賢世 さん



松江商業高等学校 1年
上廻 きらら さん



松江ろう学校高等部 1年
今井 海咲 さん



松江ろう学校高等部 1年
内田 祈 さん



三刀屋高等学校 1年
山根 夢架 さん



出雲養護学校邇摩分教室高等部 3年
生越 陽介 さん

令和4年度 島根県人権啓発ポスターコンクール

全体講評

受賞された皆さん、おめでとうございます。今年も人権啓発ポスターコンクールに多くの作品を応募していただきありがとうございました。

新型コロナウイルス感染症の影響を心配していましたが、合計で995点の応募がありました。こうした状況にありながらも応募いただいた児童・生徒の皆さん、応募に際してご指導いただいた先生方にはこの場をお借りしましてお礼申しあげます。

小学生の部の低学年では、生活の中で感じたことを生き生きと表現した作品が多くみられました。中学年以上になるとレタリングや配色も丁寧に表現され、自分たちの生活・活動に密着した内容だけでなく、インターネット、ウクライナ情勢など世相を反映した作品もあり、意識の高さや発想の豊かさを感じました。

中学生の作品は、多様性・人権侵害などさらにテーマが広がるとともに、日常生活に関わる具体的なメッセージを工夫して表現した作品が多く見られました。

ポスターとしてのデザイン表現のレベルが高く、絵と調和した構図、豊かな色彩と相まって見応えがありました。

高校生の部では応募数は少ないですが、人権というテーマを深く思索し、探求する意欲的な作品が多く見られました。丁寧な描写や奥行きのある構図など、優れた表現力と技術の高さを感じました。

小学生から高校生までを対象とした人権啓発ポスターコンクールの意義は大きいと感じます。学校で取り組んでいる人権教育について、子どもたちの願いや考えを色と形で表現することの大切さを改めて感じた次第です。

これからも本コンクールをきっかけとして人権について考え、生活や社会と豊かに関わっていたいと思います。

審査員長 島根大学名誉教授 石野 真

令和4年度 人権啓発ポスターコンクール実施要領

【趣 旨】 人権についての理解と認識を深め、人権尊重の意識を高めることを目的に、人権啓発に関するポスターを県内の小・中・高校生から募集し、その優秀作品を広く紹介することにより県民への人権意識の高揚に役立てます。

【主 催】 島根県

【後 援】 島根県教育委員会

島根県人権啓発活動ネットワーク協議会

【応募資格】 県内の小学校、中学校、義務教育学校、高等学校及び特別支援学校に在学中の児童及び生徒

【作成要領】 ・人権尊重の意識を高める図柄で、内容に沿った標語などを入れた未発表のものとします。
・画材は自由とし、用紙の大きさはB3判または四つ切りとします。

【そ の 他】 入賞・入選作品の著作権は島根県に帰属することとし、人権啓発を目的とした展示、印刷物の発行、ホームページへの掲載、啓発用品の作成などの活動に使用できるものとします。

令和4年度 人権啓発ポスターコンクール審査及び表彰

【応募状況】 応募作品数 995点（小学生の部 563点、中学生の部 411点、高校生の部 21点）

応募学校数 71校（小学生の部 37校、中学生の部 27校、高校生の部 7校）

【表 彰】 最優秀賞（小学生の部 1、中学生の部 1、高校生の部 1）
優秀賞（小学生の部 2、中学生の部 2、高校生の部 2）
入選（小学生の部 10、中学生の部 10、高校生の部 10）
佳作（小学生の部 10、中学生の部 10）

【審査日・場所】 令和4年9月22日（木）島根県職員会館 アリーナ

【審査員】	（審査員長）島根大学名誉教授 石野 真
	元島根県造形教育研究会会長 永井 孝夫
	島根県環境生活部人権同和対策課長 島田 成毅
	島根県教育庁人権同和教育課指導主事 福島 美幸
	島根県環境生活部人権同和対策課人権啓発推進センター啓発指導講師 福本 章弘

【作品展示】 県ホームページでお知らせします。